

月／日	担当課名	発表者名（担当者名）	その他の配布先
12/8 (木) 14:00	危機管理部防災支援課	防災支援課長 奥見 啓五 (防災支援課副課長兼防災支援班長 森口 芳隆) 内線 5853 直通 078-362-4354	—
	(公財)ひょうご震災記念 21世紀研究機構 (人と防災未来センター)	事業部長 筆保 慶一 (事業部次長兼事業課長 辻 恵) 電話 078-262-5067	

1.17 防災未来賞「ぼうさい甲子園」の選考結果及び表彰式・発表会の開催について

阪神・淡路大震災の経験を通して学んだ自然の脅威や生命の尊さ、共に生きることの大切さを考える「防災教育」を推進し、未来に向け安全で安心な社会をつくるため、子どもや学生が学校や地域において主体的に取り組む防災活動を募集し、選考委員会（委員長：河田恵昭 人と防災未来センター長）による審査の結果、各賞を決定しましたのでお知らせします。

各部門の「ぼうさい大賞」「優秀賞」「奨励賞」に加え、特別賞として「URレジリエンス賞」、「はばタン賞」、「だいじょうぶ賞」、「フロンティア賞」、「継続こそ力賞」、「しなやかwithコロナ賞」を選考しました。

つきましては、表彰式・発表会を開催しますのでお知らせします。

記

1 表彰式・発表会

(1) 日 時 令和5年1月8日（日） 13:00～15:30（受付12:30～）

(2) 場 所 兵庫県公館大会議室（神戸市中央区下山手通4-4-1）

(3) その他

- ・防災力強化県民運動ポスターコンクール表彰式と併せて開催します。
- ・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、関係者のみで執り行います。当日の様子は、オンラインでライブ配信を行う予定です。

【お問い合わせ先】

(特非) さくらネット内 ぼうさい甲子園事務局

〒662-0041 西宮市末広町4-7 夙川レッチオ レジデンツァ402

TEL: 0798-23-3215 FAX: 0798-23-3187

E-mail: bousai_koushien@yahoo.co.jp

HP: <http://npo-sakura.net/>

(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 人と防災未来センター 事業部 事業課

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター西館6階

TEL: 078-262-5068 FAX: 078-262-5082

E-mail: dri-jigyoka@dri.ne.jp

HP: <https://www.dri.ne.jp/>

2 選考結果

(1) 応募数 123 校・団体

(2) 受賞団体

① グランプリ (各部門のぼうさい大賞から 1 件)

区分	学校・団体名	活動内容
グランプリ	和歌山県立熊野高等学校 Kumano サポーターズリーダー (和歌山県)	高齢者の安否確認ボランティア、プライバシー保護用のAEDシートの普及啓発活動、防災活動に生かすためのジオパークのリモートワーク、上富田町との合同防災訓練など多数の取組を実施

② 部門賞

ア 小学生の部 (応募数：21 校・団体)

区分	学校・団体名	活動内容
ぼうさい大賞	仙台市立七郷小学校 (宮城県)	学年ごとにテーマ(地域の復興、未来のまちづくりなど)を決めた総合的・継続的な防災教育・活動を実施
優秀賞	阿南市立橋小学校 (徳島県)	避難所運営・非常用トイレ学習、防災マップ作成、オンライン語り部、地域や大学からの防災出前授業など多数の取組を実施
奨励賞	岩手県八幡平市立田頭小学校 (岩手県)	岩手山と八幡平を題材にした防災授業、岩手山噴火を想定した避難訓練などを各学年で系統的に実施
	阿南市立津乃峰小学校 (徳島県)	想定を変えた複数回の避難訓練、防災ワンデークャンプ、防災紙芝居作成、他校とのオンライン交流など多数の取組を実施

イ 中学生の部 (応募数：27 校・団体)

区分	学校・団体名	活動内容
ぼうさい大賞	むかわ町立鶴川中学校 (北海道)	北海道胆振東部地震の経験を踏まえ、防災集会、ハザードマップ学習、予告なし避難訓練など多数の取組を実施
優秀賞	ジュニア防災リーダークラブ (中学生) (愛媛県)	松山市内の全中学校での取組などにもつながったマイ・タイムラインの普及・啓発活動を実施
奨励賞	いわき市立好間中学校 (福島県)	学年ごとにテーマ(防災マップ作成等)を決めて、外部講師も活用した授業などを継続的に実施
	大阪市立白鷺中学校 (大阪府)	白鷺防災デーの開催、避難所運営ゲーム活用学習会、ICTを活用した資料・動画づくりなどを実施

ウ 高校生の部 (応募数：43 校・団体)

区分	学校・団体名	活動内容
ぼうさい大賞 (グランプリ)	(和歌山県立熊野高等学校 Kumano サポーターズリーダー (和歌山県))	—
優秀賞	愛媛県立松山工業高等学校 (愛媛県)	行政・大学との連携、防災教材やグッズの作成、出前授業、オンラインでの他校との交流など多数の取組を実施
奨励賞	大阪府立堺工科高等学校 定時制の課程 (大阪府)	授業で製作の包丁・線香の寄贈を通じた活動、様々な防災啓発グッズの作成・配布などを実施
	兵庫県立尼崎小田高等学校 看護医療・健康類型 (兵庫県)	避難行動要支援者登録者の見回り活動、あまおだ減災フェス、防災授業・劇、尼崎市と連携した地域貢献活動などを実施

エ 大学生の部 (応募数：14校・団体)

区分	学校・団体名	活動内容
ぼうさい大賞	龍谷大学政策学部石原凌河研究室 (京都府)	徳島県阿南市内の小学校を対象に、様々なテーマ・手法で対面及びオンラインでの防災教育出前授業を実施
優秀賞	静岡大学教育学部藤井基貴研究室 (静岡県)	高校生による防災講座を実施支援する「BOSAIユースアンバサダー」事業、防災教材の開発・実践・普及を図る取組などを実施
奨励賞	関西大学社会安全学部近藤誠司研究室 (大阪府)	神戸市内小学校での校内防災放送プロジェクト、ケーブルテレビでの防災番組など多数のメディアを活用した防災活動などを実施

オ 特別支援学校・団体の部 (応募数：18校・団体)

区分	学校・団体名	活動内容
ぼうさい大賞	兵庫県立和田山特別支援学校 (兵庫県)	分散しての避難訓練、教科横断型の防災教育の取組、保護者・地域と連携した防災体験プログラムなどを実施
優秀賞	埼玉県立日高特別支援学校 (埼玉県)	「命を守るゾウの日」校内放送、アプリを使った防災絵本「命を守ろうね！かわせみ防災たい」の作成などを実施
奨励賞	宮城県立支援学校女川高等学園 (宮城県)	震災遺構の訪問、浸水歩行訓練などに取り組む総合防災訓練、地域と共に学ぶ防災研修会などを実施

③ 特別賞 (部門賞以外の賞)

ア URレジリエンス賞

“レジリエンス (縮災)” という考え方に繋がる取組みに対し授与

区分	学校・団体名	活動内容
URレジリエンス賞	新発田市教育委員会 (新潟県)	市内全小学校が取り組む「あかたにの家」での防災キャンプ、教員向け事前研修・体験会、自校化プランの作成などを実施
	高知県四万十町立興津小学校 (高知県)	毎年度継続して防災マップづくりに取り組み、健康と防災を組み合わせた「興津防災パワフルワークマップ」を作成
	大槌町立吉里吉里中学校 (岩手県)	防災週間を設け、行政・地域などと連携した心の授業、防災講演会、応急手当講習会、避難所設営訓練を実施
	黒潮町立佐賀中学校 (高知県)	学校近くの高齢者施設との合同避難訓練、避難道の自主整備、避難訓練、防災タワー降下訓練などを実施
	宮城県涌谷高等学校 (宮城県)	防災訓練、災害図上訓練、震災遺構訪問、24時間後の大地震を想定する「1日前プロジェクト」、各種ボランティアなどを実施
	和歌山県立和歌山商業高等学校 (和歌山県)	工業高校と協力した「かまどスツール」制作、ろう学校高等部と協力したオリジナル避難所運営ゲーム制作などを実施
	徳島県立城東高等学校防災クラブ (徳島県)	校内避難訓練後の意識調査、校内新聞での特集、オンラインハートマップの作成、徳島大学での防災講習会などを実施
	摂南大学ボランティア・スタッフズ (大阪府)	防災かるた・すごろく、車いすを使ったロールプレイ、図上災害訓練、AED訓練などを行う小学生向けの防災キャンプを実施
	東京都立青峰学園 (東京都)	プログラミング学習ツールを使った避難経路のシミュレーション、教育版マインクラフトを使ったまちづくりシミュレーションなどを実施
	長野県長野盲学校 (長野県)	寄宿舍おける停電や断水を想定したトイレ・風呂・食料などの問題の学習、避難所を想定した宿泊体験などを実施

イ はばタン賞

被災経験と教訓から生まれた優れた取組みに対し授与

区分	学校・団体名	活動内容
はばタン賞	伊具郡丸森町立舘矢間小学校 (宮城県)	児童向けの防災教育の実施及び学校と地域が防災について考える「丸森未来防災フェスタ」を企画
	気仙沼市立階上小学校 (宮城県)	防災教育副読本・防災学習シート・ガイドブックを活用した防災教育、「防災タイム」の設定、地域と連携した訓練などを実施
	常総市立大花羽小学校 (茨城県)	防災ゲーム(クロスワード)、防災マップ作成、マイタイムラインの作成・見直し、自然科学実験教室など、年度ごとにテーマを決めて実施
	気仙沼市立階上中学校 (宮城県)	各地区の避難訓練参加、感染症対策を踏まえた避難所初期設営訓練、年間を通じた個人探求学習などを実施
	呉市立両城中学校 (広島県)	学校独自及び市の防災週間にあわせ、防災授業、避難訓練、大雨に備えた地域の側溝清掃、防災集会などを実施
	兵庫県立佐用高等学校 (兵庫県)	家政科での学びを生かし、行政・地域住民・ドローン減災士協会・県立大学などと連携した「佐用合同防災訓練」を実施

ウ だいじょうぶ賞

防犯や安心・安全なまちづくりを目指す優れた取組みに対し授与

区分	学校・団体名	活動内容
だいじょうぶ賞	石巻市立石巻小学校 (宮城県)	年間を通じた「安全の時間」の設定、緊急地震速報訓練、地震津波対応訓練、交通安全の取組などを実施
	津田新浜防災学習倶楽部 (徳島県)	避難所の清掃活動、ミニコミ誌の制作、町内避難訓練、防災学習ワークショップ、避難所整備活動などを実施
	徳島県立池田高等学校定時制課程 池定・地域まもり隊(徳島県)	廃食用油を活用した非常用缶ワック制作、Jアラートを活用した夜間避難訓練、防災グッズづくりなどを実施
	TEAM-3A (兵庫県)	防災ボードゲームの体験会、高校との合同学習会、防災スポーツ大会でのイベント、市防災訓練でのブース出展などを実施

エ フロンティア賞

過去に応募がなかった地域・分野での先進的な取組み、又は、初応募の優れた取組みに対し授与

区分	学校・団体名	活動内容
フロンティア賞	陸前高田市立高田小学校 (岩手県)	学年ごとにテーマを決めた防災教育、AIロボットが講師を務める防災教室、3月11日に命の大切さを考える集会などを実施
	尾道市立久保中学校 (広島県)	防災学習と避難訓練をセットにした防災教育、組織的な危機管理体制の構築、生徒指導用の共通教材の開発などを実施
	福島県立福島西高等学校 家庭クラブ(福島県)	高校の防災対策の構築と地域への普及のための研究として、垂直避難訓練、啓発リーフレットや災害用便器の作成などを実施
	山梨県立青洲高等学校 商業科(山梨県)	高校を避難情報発信の拠点にしようと、出前授業、ピクトグラムを活用したWEBマップの作成などを実施
	学生団体 WAKA×YAMA (和歌山県)	大学生が支援により中高生のチームが3ヶ月かけて「防災」をテーマに課題を解決するプログラム、若者向け防災イベントなどを実施
	学校法人七松学園認定こども園 七松幼稚園(兵庫県)	消防署への園外保育、ビデオ会議アプリを活用した避難訓練、教職員が担架で傷病者を運ぶ訓練などを実施

オ 継続こそ力賞

過去数年にわたり継続的に実施された優れた取組みに対し授与

区分	学校・団体名	活動内容
継続こそ力賞	青森市立東中学校 (青森県)	学校独自の避難所運営訓練で、防災講話、段ボールベッド組立体験、ロープワーク体験、役立つ防災グッズ説明などを実施
	徳島県立那賀高等学校防災クラブ (徳島県)	防災キャンプ、小中学生との防災プログラム、町特産の相生晩茶で染めた防災マスクの制作・配布などを実施
	神戸国際大学防災救命(DPLS)クラブ (兵庫県)	救急救命法講座の開催、災害の教訓を伝えるラジオ番組の制作、老人ホームへの救急法指導、防災減災セミナー企画などを実施
	こどもプロジェクト1・2・3 (徳島県)	オリジナル防災DVDの作成、防災出前教室、防災紙芝居、新たな防災教育教材の企画・制作などを実施
	成田ジュニア・ストリングオーケストラ (千葉県)	防災音楽(より実効性の高い防災てんでんこ)の開発・普及に向けたフィールドワーク・研修・成果発表などを実施

カ しなやか with コロナ賞

新型コロナウイルス感染症対策や、防災活動の中での感染症対策など、迅速性や柔軟性のある取組みに対し授与

区分	学校・団体名	活動内容
しなやか with コロナ賞	上尾市立今泉小学校 (埼玉県)	市の防災に対する課題を考えてスライドにまとめ、コロナの実態を踏まえて新しい避難所の開設を求める提案などを実施
	常総市立水海道中学校 (茨城県)	コロナ対策の注意喚起を流行歌の替え歌で作成して音楽の授業や学内大型テレビで紹介、水害対策の取組を実施
	学習院女子中・高等科ボランティア同好会 (東京都)	福島県相馬市との交流をコロナ禍でもオンラインで継続し、活動で得られた学びを発信する動画を作成
	福井県立福井商業高等学校 悩める JRC 部 (福井県)	視覚障害者対象の防災講習会・救急講習会、デパート・スーパーでのコロナ対策を視覚障害者と確認する支援活動などを実施
	鳥取県立鳥取商業高等学校 (鳥取県)	コロナ禍でも感染症予防対策を徹底した上で、学校の一大行事である「鳥商デパート」の開催を実現
	明石工業高等専門学校 ・D-PRO135 (兵庫県)	オリジナル防災ゲームの開発やイベント出展、市防災業務の効率化を図るアプリ開発、コロナ禍におけるオンライン防災授業などを実施
	若者防災協議会 (兵庫県)	オンラインでの講演・ワークショップ、小学校での防災イベント、ピクチャーグラムを用いた動画制作などを実施
	西宮・尼崎の防災教育を考える会 (兵庫県)	コロナの家庭内感染防止につながる防災教育教材のゲームを作成し、市内の小中学校で実践・検証

(参考)

1 賞の概要

(1) 趣 旨

阪神・淡路大震災の経験を通して学んだ自然の脅威や生命の尊さ、共に生きることの大切さを考える「防災教育」を推進し、未来に向け安全で安心な社会をつくるため、子どもや学生が学校や地域において主体的に取り組む「防災教育」に関する先進的な活動を顕彰します。

(2) 対象部門

「小学生」「中学生」「高校生」「大学生」「特別支援学校・団体」の5部門

(3) 対象活動

- ・自然災害から命と暮らしを守るための防災教育や防災活動の取組
- ・健康と生活を守るための新型コロナウイルス感染症に関する取組

(4) 選 考

河田恵昭 人と防災未来センター長を委員長とする選考委員会が、令和4年11月16日に審査を行い、決定。

(5) 賞の種類と副賞 ※()内は今年度の受賞件数〈合計57校・団体〉

「グランプリ」	ぼうさい大賞の中から1点(副賞:賞金(活動費)20万円、盾)(1件)
「ぼうさい大賞」	原則各部門1点(副賞:賞金(活動費)10万円、盾)(4件)
「優秀賞」	原則各部門1点(副賞:盾)(5件)
「奨励賞」	原則各部門数点(8件)
「URレジリエンス賞」	該当数(10件)
「はばタン賞」	該当数(6件)
「だいじょうぶ賞」	該当数(4件)
「フロンティア賞」	該当数(6件)
「継続こそ力賞」	該当数(5件)
「しなやかwithコロナ賞」	該当数(8件)

(6) 実施主体

兵庫県、(株)毎日新聞社、(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構(阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター)の共催

(7) 後 援

内閣府、総務省消防庁、文部科学省、国土交通省、兵庫県教育委員会、神戸市、神戸市教育委員会、関西広域連合、ひょうご安全の日推進県民会議

(8) 協 賛

独立行政法人都市再生機構

(9) 事務局

(特非) さくらネット